

安全衛生管理状況アンケート及び結果について（有効回答率 274/1147=23.9%）

*各設問をクリックするとアンケートの結果及び補足説明がでます

- 1 貴社の労働者数を教えてください。（平成24年10月現在。期間雇用も含む。）
 - ① 1～9人
 - ② 10～29人
 - ③ 30～49人
 - ④ 50人～

- 2 貴社の従業員の年齢構成はどのようになっていますか？（平均年齢も教えてください）
 - ① 高齢化が進んでいる
 - ③ 各年代、バランスよく揃っている
 - ④ 若年者が多く在籍している
 - ⑤ その他（)

- 3 近年、仕事量は増加していますか？
 - ① 増加傾向にある
 - ② 月によって増減が大きく、仕事量の傾向を見ることは困難
 - ③ 横ばい状況にある
 - ④ 減少傾向にある
 - ⑤ その他（)

- 4 近年、受注金額に変化はありますか？
 - ① 増加傾向にある
 - ② 変化は見られない
 - ③ 減少傾向にある
 - ④ その他（)

- 5 安全衛生管理部署を設置していますか？
 - ① 安全衛生管理業務の専任担当部署を設置している
 - ② 専任担当部署はないが、他の部署が兼務している
 - ③ 現在、設置するよう検討中
 - ④ 昔設置していたものの、現在未設置（理由：)
 - ⑤ 未設置

- 6 安全衛生担当者は貴社内に選任されていますか？
 - ① 専属のもの（安全衛生業務のみ任されている）が選任されている
 - ② 兼任のもの（安全衛生業務以外も任されている）が選任されている
 - ③ 昔選任（専属・兼任問わず）されていたが、今は不在（理由：)
 - ④ 選定中
 - ⑤ 未選任

7 過去3年間（平成22年1月1日～現在に至る）現場内で休業1日以上 of 労働災害は発生しましたか？（下請業者を含む）

- ① 発生した（ 件、 不明 ） → 9-1 にもご回答下さい。
- ② 発生していない
- ③ 不明

7-1 災害が発生した会社のみお答え下さい。

災害が発生した場合は、会社として再発防止対策を検討しましたか？

- ① 全て検討した
- ② 一部について検討した
- ③ 検討していない
- ④ 不明

8 現場に行かせる前に貴社で送り出し教育は行っていますか？

- ① している
- ② していない

9 請負契約締結後に作業者に工事内容を伝え、災害防止について協議していますか？

- ① 工事内容を伝え、災害防止に関しても協議している。
- ② 工事内容は伝えているが、災害防止に関しては協議していない。
- ③ 工事内容も災害防止に関しても協議していない。

10 労働災害防止について貴社が抱える課題はありますか？（複数回答可）

- ① 若年者に対し安全衛生の技術の伝承が進んでいない。
- ② 安全衛生活動に従事するスタッフが少ない
- ③ 安全衛生関係法令など専門的知識を持ったスタッフが少ない
- ④ 労働災害を発生させた後の事後処理がわからない。（労災手続き、被災者、行政等への対応）
- ⑤ その他（ ）

11 リスクアセスメントを知っていますか？（耳にしたことがありますか？）

- ① 知っている
- ② 知らない

12 リスクアセスメントを実施していますか？

- ① 実施している → 14-1、14-2 の質問にご回答下さい
- ② 実施に向けて体制等を整備中
- ③ 未実施
- ④ 不明

13-1

リスクアセスメントの効果を感じますか？

- ① 効果はある→（具体例： _____ ）
- ② 効果は不明
- ③ ほとんど効果なし
- ④ その他（ _____ ）

13-2

具体的にリスクアセスメントはどのようなことをやっていますか？

- ① 店社で作業手順をリスク評価したものを施工前段階で現場で協議し、よりリスクを下げる手法を導入
- ② KYにリスク評価を導入したリスクKY（RKY）を実施
- ③ その他（ _____ ）

14 労働局・監督署が作成している災害統計を安全教育等で利用していますか？

- ① HP等に掲載された資料を定期的に利用している
- ② 利用したことはある
- ③ 利用したことはない
- ④ 資料の入手方法が分からない→長崎労働局HPの「事例・統計情報」より参照
- ⑤ その他（ _____ ）

15 労働災害を減らすためには、何が必要だと思いますか？（複数回答可）

- ① トップ（事業主）自らが安全に対し、理解と積極性を示すこと
- ② 安全衛生管理部署を設置すること
- ③ リスクアセスメントの導入
- ④ 元請（現場代理人）次第
- ⑤ 業者間のコミュニケーションが不可欠
- ⑥ 発注者の安全衛生に対する配慮（工期面、金額面など）
- ⑦ 労働災害は一人親方が多く、末端の作業員の意識を向上することが重要である
- ⑧ 労働局・監督署のパトロールの強化
- ⑨ 指導員を入れ、指導員に現場巡視をしてもらう
- ⑩ 努力しているが、災害をこれ以上減らすことは、難しい
- ⑪ その他（ _____ ）

* どのようにすれば、災害が減らせるか貴社の貴重な意見をお聞かせ下さい。

16 労働災害防止のために発注者（公共工事）に求める事項について（複数回答可）

- ① 特になし
- ② 安全衛生を確保するための必要な経費の積算
（具体例： ）
- ③ 安全衛生の確保に配慮した工期の設定、設計の実施
（具体例： ）
- ④ 安全衛生の確保に配慮した施工条件
（具体例： ）
- ⑤ 施工条件を変更した場合、工期や経費を適正に見積もること
（具体例： ）
- ⑥ 安全に対する評価点をより加点すること
（具体例： ）
- ⑦ その他（ ）

17 労働災害防止のため、労働局・監督署に求める事項について（複数回答可）

- ① 災害統計などの情報提供（どのような災害統計をお求めか教えてください）
（具体例： ）
- ② 講習会の実施（どのような講習会なら主催してもらいたい教えてください）
（具体例： ）
- ③ 建設現場のパトロール強化（監督署が現場を相当数回り、取り締まること）
- ④ 災害事例や他社の好事例のパンフレット（長崎県内版）
- ⑤ 安全講話（現在も相談があれば、可能な限り対応していますが、具体的にどのような形がいいか、またどのような話を聞いてみたいかなど教えてください。）
（具体例： ）
- ⑥ 発注機関への働きかけ（どのようなことをお求めか教えてください）
（具体例： ）
- ⑦ 災害の大小に関わらず、災害が発生した場合、全ての業者に対し、監督署に再発防止を提出させること。
- ⑧ その他（ ）

18 労働災害防止に関して、労働局・労働基準監督署へ要望したいことをご記入下さい

*上記アンケートは建設業労働災害防止協会長崎県支部の会員事業場(1,147社)に御協力頂き、集計結果をとりまとめたものです。